

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

日本語話者の使用する補聴器の周波数特性と実用性の関係について

1. 研究の対象

2024年7月1日 から 2025年2月28日 までの間に、当院の耳鼻咽喉科・頭頸部外科の補聴器外来を受診された方

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2025年12月31日 まで
251018

3. 研究目的・方法

目的 外来通院中の難聴患者さんにおける、補聴器の調整において実用性に影響する要因を検討するために、補聴器を用いた聴力検査のデータを用いて、補聴器の実用性に寄与する因子の検討を行います。

方法 この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、補聴器装用時の聴力検査結果（聴覚閾値・語音明瞭度）

試料：該当なし

5. 情報の提供先・提供方法

該当なし

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：8717）

研究責任者

問い合わせ担当者 診療技術部リハビリテーション技術科 砥綿 敬史